

政治政策学研究科

【概要】

政治政策学研究科は、近代デモクラシー思想の根源的研究を通じて、“理念から政策へ”という展開を基盤にして、世界と社会に貢献できる理論と実学の知識を備えた人材を育成する。“精神なき専門人”ではなく、幅広い教養と豊かな精神を持った専門人の養成を目指す研究科である。

【政治政策学研究科ポリシー】

ディプロマ・ポリシー

問題の発見や解決策の立案などに関する専門知識及び幅広い教養と豊かな精神を高め、かつ専攻分野における研究能力または高度の専門性を要する職業（特に税理士）等に必要な能力を養成する。

以上のような目途に即した学業をなし、本研究科所定の単位を修得し、修士論文（または論文に代わる研究成果）の審査に合格した学生に、修士（政治学）の学位を授与する。

カリキュラム・ポリシー

キリスト教的な政治思想と人権尊重を根底に据えた政治や政策の理念を学修する科目群として「共通基礎」を設置し、学生の専門的探究に応えるための科目群として「政治・政策分野」「税法分野」「経済・経営分野」「地域共生分野」という四つの科目群を設置する。

アドミッション・ポリシー

1. デモクラシー思想を基盤とする問題発見・解決をめざす人を求める。
2. 地域の自治体や企業体等の職員・社員として高度の専門的職業人をめざす人を求める。
3. 高等学校・中学校の社会科教員としてより深い知識の習得をめざす人を求める。
4. 幅広い視野と学問的能力の向上を図りながら、税理士など専門職をめざす人を求める。
5. 生涯学習の一環あるいは、社会貢献活動の充実のため高度の専門的学修をめざす人を求める。

【科目群説明】

政治・政策分野

キリスト教的理念に基づき、近代デモクラシー思想を批判的に検討することを通じて、現代社会に貢献できる政治学的、法学的、社会学的理論と政策に関する知識を修得する。

税法分野

各税法及び関連する民事法の講義や租税判例等による演習を通じて、税理士試験税法科目免除に対して便宜を図るのみでなく、職業専門家、研究家として必要な研究能力の充実を図る。

経済・経営分野

日本経済の政策、事象などを対象に、経済学、経営学の諸理論を活用した分析力を拡充するとともに、多様な組織の経営にとって重要な意思決定手法を学ぶ。

地域共生分野

市民の暮らしの場である地域社会を、市民参加、文化、公共政策などの多角的視点から総合的に研究し、多様な市民が共に生き生きと暮らせる地域社会での共生の在り方を探究する。

2023年度 大学院【政策研】開講科目一覧

科目群	授業科目	担当者	単位		開講期			対象学年	備考
			必修	選択	春	秋	その他		
共通基礎	政治政策学研究	オムニバス		2	○			1	1科目以上選択必修
	デモクラシー・人権研究	森分大輔		2		○		1	
	研究方法特論A	鄭 鎬碩		2		○		1	
	研究方法特論B	木村裕二		2	○			2	
	研究方法特論C	高橋愛子		2		○	集中	2	
研究科	政治学研究	宮本 悟		2	○			1	選択科目
	政治理論研究	高橋愛子		2		○		1	
	公共政策研究	児玉博昭		2		○		1	
	憲法研究	石川裕一郎		2	○			1	
	現代社会理論研究	休講		2		○		1	
	社会情報学特論	鄭 鎬碩		2		○		1	
	平和研究	西海岸志		2		○		1	
科目	租税法研究A	佐藤謙一		2	○			1	選択科目
	租税法研究B	野田扇三郎		2	○			1	
	租税法研究C	橋本秀法		2	○			1	
	租税法研究D	休講		2				1	
	民事法A	木村裕二		2	○			1	
	民事法B	木村裕二		2		○		1	
	会社法	木村裕二		2	○			1	
	国際課税特講	吉川保弘		2	○			1	
経済・経営分野	経済学研究	休講		2				1	
	組織行動論研究	八木規子		2		○		1	
	経営文化論	金子 毅		2		○		1	
	財政・税制研究	長嶋佐央里		2		○		1	
地域共生分野	埼玉地域政策研究	櫻井郁夫		2		○		1	
	まちづくり論研究	休講		2				1	
	社会的連帯経済論	休講		2				1	
	地域教育論	若原幸範		2	○			1	
演習科目	租税法A演習I	佐藤謙一		4		○		1	(演習I・IIは同一科目履修)
	租税法B演習I	野田扇三郎		4		○		1	
	租税法C演習I	橋本秀法		4		○		1	
	政治理論演習I	高橋愛子		4		○		1	
	憲法演習I	石川裕一郎		4		○		1	
	社会情報学演習I	鄭 鎬碩		4		○		1	
	組織行動論演習I	八木規子		4		○		1	
	地域教育論演習I	若原幸範		4		○		1	
	租税法A演習II	吉川保弘		4		○		2	(演習I・IIは同一科目履修)
	租税法B演習II	野田扇三郎		4		○		2	
	租税法C演習II	橋本秀法		4		○		2	
	政治理論演習II	休講		4				2	
	憲法演習II	休講		4				2	
	社会情報学演習II	休講		4				2	
	組織行動論演習II	八木規子		4		○		2	
	地域教育論演習II	休講		4				2	

修了要件 30単位以上、かつ修士論文またはそれに代わる研究成果を提出し審査に合格すること。

○印：週1回授業 ○印：週2回授業